

平成30年度 第2回都市農村交流セミナー

農村ワーキングホリデー

農業や農村に関心を持ち、田舎暮らしや農作業をしてみたい都市住民と、
農繁期で手助けを必要としている農家とを結びつける仕組みです。
農家との都市住民との深い交流が特徴の日本型グリーン・ツーリズムのなかで
交流による他者の視線を借りた気づきが多い取組であると言われており、
移住や新規就農のきっかけとしても注目されています。

平成31年 **3月6日(水)** 14:00~16:30

会場：和歌山県立情報交流センターBig・U 研修室2

定員：50名 (要事前予約・先着順)

(田辺市新庄町3353-9)

－ プログラム －

申込方法は裏面を
ご確認ください！

14:10~15:00

基調講演

「域学連携による農村ワーキングホリデーの取組

～若者の力を借りた地域づくり～

和歌山大学観光学部 観光実践教育サポートオフィス 特任助教 藤井至 氏

15:10~16:00

事例紹介

(受入側)

「かつらぎ町御所での農村ワーキングホリデー実践例」

下垣内農園 下垣内 泰貴 氏

事例紹介

(参加者側)

「わたしの農村ワーキングホリデー体験記」

和歌山大学観光学部3年生 新谷 ほのか 氏

16:00~16:15

質疑応答

16:15~16:25

情報提供

「わかやま縁農の受入れシステムについて」

ゲストスピーカー (基調講演)

藤井至 氏

和歌山大学観光学部

観光実践教育サポートオフィス 特任助教

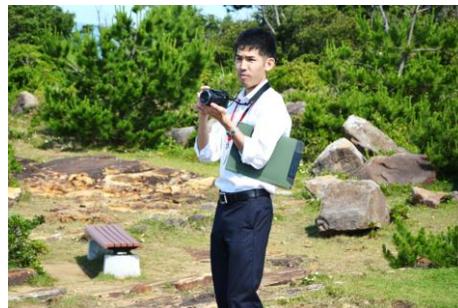
兵庫県宝塚市出身。和歌山大学大学院観光学研究科博士課程在籍。

研究テーマは農村ワーキングホリデーや農業体験農園による地域コミュニティの変容についてなど。

平成30年4月から現職。観光学部の地域インターンシッププログラム

(通称LIP。地域の諸課題を教員と学生が地域協力のもと調査するもの)の

コーディネーターとして、地域と大学が連携する際の橋渡しを行っている。



【お問合せ先】和歌山県 農林水産部 果樹園芸課 産地振興班 担当：芝(しば)

☎073-441-2903 📠073-441-2909 ✉e0703001@pref.wakayama.lg.jp

参加をご希望の方は必要事項をご記入のうえ、
和歌山県農林水産部農業生産局果樹園芸課までFAXまたはメールにてお申込みください。

平成30年度 第2回都市農村交流セミナー
【平成31年3月6日(水)開催】

参加申込み用紙

所属 ※				
住所				
電話番号				
参加者 ①	役職 ※		氏名	
参加者 ②	役職 ※		氏名	
参加者 ③	役職 ※		氏名	

(※) 個人でお申込みの場合は記入不要

申込締切日:平成31年3月1日(金)

※先着順です

【お申込み・お問合せ先】

和歌山県 農林水産部 農業生産局 しば
果樹園芸課 産地振興班 (担当:芝)
TEL:073-441-2903
FAX:073-441-2909
E-mail:e0703001@pref.wakayama.lg.jp